

平成21年度 川崎市特別養護老人ホームひらまの里の管理運営に対する評価について

1 指定管理者

(1) 指定管理者	社会福祉法人 川崎市社会福祉事業団 (川崎市中原区小杉町3-245)
(2) 指定期間	平成18年4月1日～平成23年3月31日
(3) 業務の範囲	ア 特別養護老人ホーム事業 定員:84人 イ 短期入所生活介護事業 定員:16人 ウ 通所介護事業 定員:40人/日 エ 居宅介護支援事業 オ 老人介護支援センター(地域包括支援センターの業務の一部として実施)

2 管理運営(事業執行)に対する評価

評価項目	21年度管理運営の状況	評価及び指導																																								
(1) 管理業務の実施状況																																										
① 施設・設備の維持・管理に関する業務	施設及び設備の維持・管理については、開設から11年目となり、修繕箇所が増加してきてはいるが、管理範囲内のものについては外部委託をするなど、適正な維持・管理に努めている。 【委託業務の内容】 各種設備保守業務、警備業務、給食調理業務、清掃業務、寝具リース業務、害虫駆除業務、一般廃棄物処理業務 ほか	施設開設から11年目となり、修繕箇所が徐々に増えてはいるが、維持・管理業務を外部委託する等、適正な把握に努めていることは評価できる。 今後においても、適正に施設・設備の維持・管理に努めることはもちろん、万が一不具合等が発生した場合には、利用者への影響を最小限に抑え、早急な対応ができるよう指導していく。																																								
② 介護サービス提供への取組	特別養護老人ホームにおいては、フロア制を一部導入し、職員ごとに関わるフロアをなるべく固定化することで、利用者個人個人の状態や支援内容の把握をより細部までできるようにし、それぞれのニーズに沿った援助の提供をした。 通所介護事業については、希望される利用者に対し脳トレ問題に取り組むプログラムを導入したり、自分で作る調理プログラムを取り入れるなど、身体機能の維持・向上を図るように見直しを行った。 食事の提供については引き続き、楽しみかつ安全な食事の提供を心掛け、安全な食事の提供として、一昨年度から嚥下に考慮したゼリー食を行ってはいが、今後は楽しい食事の提供と言う観点から、見た目にも配慮した提供を検討している。 定期健康診断や体重測定、バイタル測定を適宜行い、疾病の予防と異常の早期発見・早期治療に努め、理学療法士の指導による利用者のADLの向上・維持の取組みや、巡回歯科との協働により、利用者の口腔ケアにも努めた。	利用者のニーズや心身の状況に応じたサービスの提供に努め、楽しくかつ安全な食事の提供を行う取組みについて工夫を心がけていることは評価できる。 今後においても、より一層利用者個々の状況に応じた対応や、サービス向上に向け、取組みを行うことを指導していく。																																								
③ 利用者の安全管理	感染症対策として、職員の他、施設に来所される方々についても、手指消毒を行っていただき、手洗い場には、ペーパータオルを設置し、感染予防に取り組んでいる。また、感染症対策委員会を毎月開催し、インフルエンザやノロウイルス等に対する研修を全職員に行い、マニュアルを活用するなど感染症対策に努めた。 事故防止については、日頃からサービス内容の点検を行うとともに、細かい報告書の作成でリスク管理をしており、事故防止に努めている。また事故が発生した場合には、マニュアルによって迅速に対応し、施設長までの報告、家族への連絡を徹底している。 災害等に備え、マニュアルを改訂した他、近隣自治会に協力をいただき、防災訓練を実施した。	安全管理について、施設全体で二次感染の防止や全職員への感染症に対する研修など、感染症予防対策に積極的に取り組んでいると評価できる。今後においても、事故等の発生防止に努めるほか、実際に事故等が発生した場合には、利用者に対し、被害を最小限に抑えられるよう対処するよう指導していく。																																								
④ 職員教育、研修の状況	法人の職員研修要綱及び施設内研修委員会での協議に基づき、計画的に実施した。また、外郭団体の研修への職員派遣や参加者による報告会については、昨年度よりも回数が増えている。 【主な研修内容】 「感染症内部研修」 「サービス力向上研修」 「認知症高齢者の心理的理解」 「救急法入門(AED)」 「身体拘束廃止についての研修」 「高齢者に多く飲まれている薬について」 「新型インフルエンザ対策に関する講習会」 「福祉施設等リーダー研修」	内部研修・外部研修を数多く実施しており、職員の質の向上と利用者へのサービスの向上のために積極的に取り組んでいると評価できる。 今後においても、職員の知識向上等への取組みが施設等の運営には欠かせないものであることから、積極的に研修をおこない、職員全体への啓発につなげていくよう指導していく。																																								
(2) 事業実績																																										
① 利用状況について	ア 特別養護老人ホーム 入所定員:84人 介護度別利用者数(平成22年3月末現在) <table border="1"> <tr> <td>要介護1</td> <td>要介護2</td> <td>要介護3</td> <td>要介護4</td> </tr> <tr> <td>5人</td> <td>14人</td> <td>19人</td> <td>20人</td> </tr> <tr> <td>要介護5</td> <td>その他</td> <td>合計</td> <td></td> </tr> <tr> <td>23人</td> <td>0人</td> <td>81人</td> <td></td> </tr> </table> 定員に対する稼働率 96.4% (平成21年3月末現在) イ 短期入所事業 入所定員:16人 年間延べ利用者数 5,144人 月別延べ利用者数 <table border="1"> <tr> <td>4月</td> <td>5月</td> <td>6月</td> <td>7月</td> <td>8月</td> <td>9月</td> </tr> <tr> <td>413人</td> <td>445人</td> <td>430人</td> <td>464人</td> <td>410人</td> <td>424人</td> </tr> <tr> <td>10月</td> <td>11月</td> <td>12月</td> <td>1月</td> <td>2月</td> <td>3月</td> </tr> <tr> <td>427人</td> <td>415人</td> <td>441人</td> <td>428人</td> <td>384人</td> <td>463人</td> </tr> </table> 定員に対する稼働率 88.1%	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	5人	14人	19人	20人	要介護5	その他	合計		23人	0人	81人		4月	5月	6月	7月	8月	9月	413人	445人	430人	464人	410人	424人	10月	11月	12月	1月	2月	3月	427人	415人	441人	428人	384人	463人	通所介護事業については他の事業と比較すると、短期入所の利用や入院などによる急な利用の中断などの影響で、やや低い稼働率となっているが、特別養護老人ホーム及び短期入所事業は、高い稼働率となっており、施設全体としては良好な利用実績である。 今後においては、通所介護事業の稼働率を上昇させ、全体としては高い稼働率を維持していくよう指導していく。 老人介護支援センターは、別途委託をしている地域包括支援センターの業務の一部として実施されているものであるが、地域住民の直接的な相談窓口となることから、更なる充実を図ることを指導していく。
要介護1	要介護2	要介護3	要介護4																																							
5人	14人	19人	20人																																							
要介護5	その他	合計																																								
23人	0人	81人																																								
4月	5月	6月	7月	8月	9月																																					
413人	445人	430人	464人	410人	424人																																					
10月	11月	12月	1月	2月	3月																																					
427人	415人	441人	428人	384人	463人																																					

評価項目	21年度管理運営の状況	評価及び指導																																								
② 行事の実施状況	<p>ウ 通所介護事業 通所定員:40人</p> <p>年間延べ利用者数 7,726人</p> <p>月別延べ利用者数</p> <table border="1"> <tr> <td>4月</td><td>5月</td><td>6月</td><td>7月</td><td>8月</td><td>9月</td> </tr> <tr> <td>723人</td><td>668人</td><td>687人</td><td>686人</td><td>662人</td><td>652人</td> </tr> <tr> <td>10月</td><td>11月</td><td>12月</td><td>1月</td><td>2月</td><td>3月</td> </tr> <tr> <td>692人</td><td>605人</td><td>582人</td><td>559人</td><td>554人</td><td>656人</td> </tr> </table> <p>定員に対する稼働率 62.9%</p> <p>エ 居宅介護支援事業</p> <p>介護度別給付管理者数(平成22年3月分)</p> <table border="1"> <tr> <td>要介護1</td><td>要介護2</td><td>要介護3</td><td>要介護4</td> </tr> <tr> <td>40人</td><td>22人</td><td>20人</td><td>15人</td> </tr> <tr> <td>要介護5</td><td>その他</td><td>合計</td><td></td> </tr> <tr> <td>9人</td><td>0人</td><td>106人</td><td></td> </tr> </table> <p>オ 老人介護支援センター(地域包括支援センター)</p> <p>老人介護支援センターは、地域の老人の福祉に関する相談援助や市町村等との連絡調整、その他必要な援助を行うもので、従前は在宅介護支援センターとして活動していた。地域の相談支援窓口となることから指定管理者の業務の範囲としているものだが、平成18年4月からは、制度改正で新たに創設された地域包括支援センターの業務の一部として、別途委託事業によって実施している。</p> <p>年間行事の実施に加え、多様な行事を利用者が楽しめるように工夫して行っている。</p> <p>【主な行事・活動】 お花見、誕生会、ランチ、出張販売、ホーム喫茶、夏祭り、花火大会鑑賞、もちつき、早春会、ひな祭り、お料理クラブなど</p>	4月	5月	6月	7月	8月	9月	723人	668人	687人	686人	662人	652人	10月	11月	12月	1月	2月	3月	692人	605人	582人	559人	554人	656人	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	40人	22人	20人	15人	要介護5	その他	合計		9人	0人	106人		<p>数多くの様々な行事を実施していると評価できる。</p> <p>今後においても、利用者の意見を反映する等して、季節感のある行事を実施するよう指導していく。</p>
	4月	5月	6月	7月	8月	9月																																				
723人	668人	687人	686人	662人	652人																																					
10月	11月	12月	1月	2月	3月																																					
692人	605人	582人	559人	554人	656人																																					
要介護1	要介護2	要介護3	要介護4																																							
40人	22人	20人	15人																																							
要介護5	その他	合計																																								
9人	0人	106人																																								
(3) 収支状況																																										
① 収支状況について	<p>ア 収入の状況 (単位:円)</p> <table border="1"> <tr> <td>特別養護老人ホーム</td> <td>短期入所事業</td> <td>通所介護事業</td> <td>居宅介護支援事業</td> <td>施設合計</td> </tr> <tr> <td>318,505,741</td> <td>61,534,015</td> <td>70,491,452</td> <td>18,333,933</td> <td>468,865,141</td> </tr> </table> <p>収入については、介護保険制度による介護報酬と利用者負担金を指定管理者の利用料金収入として収めたものである。地域包括支援センターについては、指定管理者に対する委託事業ではないことから、ここでは計上していない。</p> <p>イ 支出の状況 (単位:円)</p> <table border="1"> <tr> <td>特別養護老人ホーム</td> <td>短期入所事業</td> <td>通所介護事業</td> <td>居宅介護支援事業</td> <td>施設合計</td> </tr> <tr> <td>307,224,748</td> <td>45,405,910</td> <td>66,153,408</td> <td>16,785,759</td> <td>435,569,825</td> </tr> </table> <p>事業運営に必要な人件費・事務費・事業費として支出されたものである。</p> <p>ウ 決算(収支差引)の状況 (単位:円)</p> <table border="1"> <tr> <td>特別養護老人ホーム</td> <td>短期入所事業</td> <td>通所介護事業</td> <td>居宅介護支援事業</td> <td>施設合計</td> </tr> <tr> <td>11,280,993</td> <td>16,128,105</td> <td>4,338,044</td> <td>1,548,174</td> <td>33,295,316</td> </tr> </table> <p>全ての事業について、収入額が支出額を上回る結果となった。</p>	特別養護老人ホーム	短期入所事業	通所介護事業	居宅介護支援事業	施設合計	318,505,741	61,534,015	70,491,452	18,333,933	468,865,141	特別養護老人ホーム	短期入所事業	通所介護事業	居宅介護支援事業	施設合計	307,224,748	45,405,910	66,153,408	16,785,759	435,569,825	特別養護老人ホーム	短期入所事業	通所介護事業	居宅介護支援事業	施設合計	11,280,993	16,128,105	4,338,044	1,548,174	33,295,316	<p>全ての事業について、収入額が支出額を上回っている結果となった。</p> <p>今後においても、引き続き安定した事業運営が図れるように指導していく。</p>										
特別養護老人ホーム	短期入所事業	通所介護事業	居宅介護支援事業	施設合計																																						
318,505,741	61,534,015	70,491,452	18,333,933	468,865,141																																						
特別養護老人ホーム	短期入所事業	通所介護事業	居宅介護支援事業	施設合計																																						
307,224,748	45,405,910	66,153,408	16,785,759	435,569,825																																						
特別養護老人ホーム	短期入所事業	通所介護事業	居宅介護支援事業	施設合計																																						
11,280,993	16,128,105	4,338,044	1,548,174	33,295,316																																						
(4) その他																																										
① 利用者からの意見・要望・苦情等への対応	<p>意見・要望・苦情に関しては、法人で定めた、苦情解決・相談実施要綱等の他、施設独自の実施要綱、施行規則に基づき、適正に対応している。また、施設内に「投稿箱」の設置や家族会総会等で直接苦情や意見・要望を伺う場を設けている。</p> <p>法人としても苦情解決に客観性や透明性を確保し、利用者の立場や特性に配慮した適切な対応を推進するため、第三者委員会を設置している。</p>	<p>利用者等からの苦情・要望等を様々な方法で積極的に把握しており、受けた意見・要望・苦情に対しては、適正な処理を行うよう努めていることが評価できる。</p> <p>今後についても、利用者からの意見・要望・苦情等への適正な対応ができるよう指導していく。</p>																																								
② 個人情報の保護	<p>法人の定めた個人情報保護要綱に基づき、施設独自の基本方針を定めているほか、施設における個人情報の取扱い等を明文化し事業所内に掲示している。守秘義務については、就業規程、就業要綱に明記されているほか、職員研修時に周知徹底を図っている。</p> <p>さらに地域包括支援センターでは、個人情報持ち出し記録簿を作成し、取り扱い管理の徹底を図った。</p>	<p>個人情報の取扱いについては、施設全体で共通認識を図っているほか、取り扱い等を施設内に掲示していることは評価できる。</p> <p>今後においても、個人情報保護への取組みについて、指導していく。</p>																																								

3 管理運営(事業執行)に対する全体的な評価

施設及び設備に関して、外部委託等による定期的な検査等を行っており、適正な管理をしていると評価できる。また、運営に関しては、通所介護事業、居宅介護支援の収支差引がやや低くはなっているものの、各事業とも安定的な事業運営が行われていると言える。職員に対するサービスの向上に向けた様々な研修など、全体的に良い管理運営がなされていると評価できる。

4 平成22年度の管理運営(事業執行)に対する指導事項等

今後も質の高いサービス提供を行い、より一層利用者へのサービスの向上に向けて、職員研修など積極的に取り組むよう期待する。また、施設及び設備について、開設から11年目となっており、突発的な不具合も予想されるため、迅速に対応し、利用者への影響を最小限に抑えるよう、日ごろから適正な維持・管理に努めるよう指導していく。